

平成27年度 上半期財政状況 (平成27年9月末現在)

# 浦添市の家計簿

問い合わせ 財政課 ☎876-1234 (内線 2117)

人口	114,037人
男	55,649人
女	58,388人
世帯数	47,464世帯
面積	19.48km <sup>2</sup>

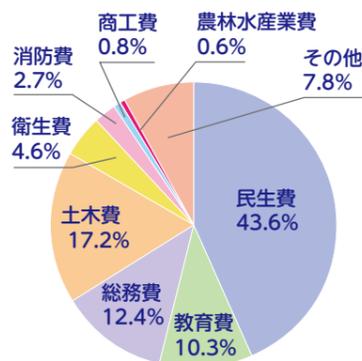
浦添市の家計簿は、市予算の歳入歳出執行状況を中心に、市有財産の状況、市の借入金、市民一人当たりの状況などを明らかにします。

## 一般会計の状況

歳出科目	予算現額	構成比	支出済額 ( )内は人件費	執行率
民生費	210億7,807万円	43.6%	97億9,568万円(4億3,573万円)	46.5%
教育費	50億 816万円	10.3%	30億2,226万円(5億1,756万円)	60.3%
総務費	59億8,462万円	12.4%	23億7,264万円(10億2,694万円)	39.6%
土木費	83億1,092万円	17.2%	55億 199万円(2億3,843万円)	66.2%
衛生費	22億3,661万円	4.6%	12億 614万円(1億1,987万円)	53.9%
消防費	13億 528万円	2.7%	5億8,829万円(3億4,479万円)	45.1%
商工費	3億9,613万円	0.8%	3億5,438万円(2,646万円)	89.5%
農林水産業費	2億7,742万円	0.6%	1億9,863万円(1,286万円)	71.6%
その他	37億5,745万円	7.8%	18億1,238万円(2億2,569万円)	48.2%
総額	483億5,467万円	100.0%	248億5,239万円	51.4%

※各項目の合計と総額との相違に関しては、1万円未満の端数処理による。

## 一般会計の支出



## 市民一人当たり主な用途別金額

- ・民生費 184,762円 (生活保護・児童・母子・障がい者・老人の福祉増進)
- ・教育費 43,900円 (学校の管理・運営・増改築など)
- ・土木費 72,850円 (道路・街路・公園などの建設・整備・維持管理)
- ・衛生費 19,605円 (病気の予防・ごみ処理・公害対策など)

## 市税の徴収状況(9月末時点)

歳出科目	本年度課税分	徴収率	滞納繰越分	徴収率
収入済額	75億2,764万円	59.9%	8,980万円	20.2%
徴収すべき金額	125億7,327万円		4億4,468万円	

## 各会計予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	執行率
一般会計	483億5,467万円	183億5,295万円	248億5,239万円	51.4%
国民健康保険	172億9,795万円	68億1,713万円	71億4,588万円	41.3%
土地区画整理事業	26億7,180万円	1億8,851万円	15億1,056万円	56.5%
公共下水道事業	19億4,486万円	5億8,631万円	9億1,655万円	47.1%
介護保険	64億3,153万円	24億5,386万円	25億9,610万円	40.4%
後期高齢者医療	8億9,239万円	4億2,990万円	3億3,761万円	37.8%
水道事業				
収益的収入	26億 685万円	12億6,184万円		48.4%
収益的支出	25億9,048万円		8億6,692万円	33.5%
資本的収入	6,398万円	0万円		0.0%
資本的支出	4億3,423万円		6,528万円	15.0%

## 市有財産の状況

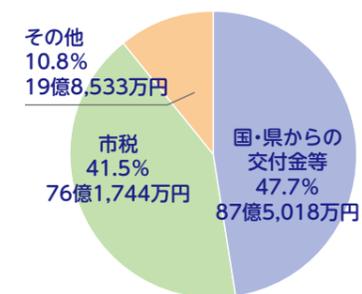
土地	1,694,477m <sup>2</sup>
建物	286,499m <sup>2</sup>
基金	99億894万円
有価証券	1億5,280万円

## 市の借入金(9月末現在)

借入現在高	403億6,403万円
市民一人当たりの借金	35万円
一日当たりの支払利息	80万円

※上記については他会計を含む

## 一般会計の主な収入源(収入済額)



※その他は使用料および手数料、分担金および負担金、寄附金、財産収入等

## 一時借入金の状況(9月末現在)

一般会計	0円
国民健康保険事業	500,000,000円
介護保険事業	0円
公共下水道事業	0円
土地区画整理事業	0円
水道事業	0円



# 東京ヤクルトスワローズ

## セ・リーグ、クライマックスシリーズ

### 優勝おめでとう

10月2日(金)、東京ヤクルトスワローズが14年ぶり7回目のセ・リーグ優勝を決めました。東京ヤクルトスワローズは毎年春季キャンプを浦添市で行っていて、長年ヤクルトの優勝を心待ちにしていた市民やヤクルト協力が、ヤクルト優勝に盛り上がりました。優勝の瞬間をみんなで祝おうと、マジック1になった9月29日(火)、市役所では大型スクリーンで試合中継を放送しました。この日は広島東洋カープに2-4で惜しくも敗れました。移動日をはさみ10月1日(木)の阪神タイガース戦。初回にヤクルトの4番・畠山選手がタイムリーヒットを放ち先制。その後、試合は投手戦が続く。ヤクルトが逃げ切るかと思っていたところ、8回に阪神の関本選手がタイムリーヒットを放ち同点とされ、市役所は大きなため息に包まれました。同点のまま迎えた延長11回裏、ヤクルトの雄平選手がサヨナラヒットを放ち、見事14年ぶりのリーグ制覇を成し遂げました。



▲市役所で1,000本ヤクルトを配りました。

10月14日(水)から始まったCSファイナルステージ。ヤクルトはCSファーストステージを勝ち上がってきた読売ジャイアンツを本拠地・神宮球場に迎え、戦いました。4回裏、先頭の畠山選手がレフトスタンドへソロホームランを打ち1点を先制しました。ところが直後の5回、先発の石川投手が打たれ1-4と初戦を落しました。しかし、ヤクルトスワローズはその後、3連勝し、アドバンテージを含む4勝で見事日本シリーズに進出しました。

日本シリーズに進んだ東京ヤクルトスワローズ。日本一まで残すところパ・リーグ覇者ソフトバンクホークスとの戦いのみとなりました。10月24日(土)、日本シリーズ初戦。9回まで4点のリードを許してしまう苦しい展開でした。9回表にはヤクルト4番の畠山選手の2ランホームランが出ましたが、あと一歩及ばず初戦を落しました。その後も山田選手がシリーズ史上初の1試合3発&1試合3打席連続弾など活躍を見せましたが、ヤクルトスワローズが1勝、ソフトバンクホークスが4勝と日本一を逃しました。今年のヤクルトスワローズは本塁打王・出塁率・盗塁王に山田選手、打点王に畠山選手、最多安打に川端選手がタイトルを獲得しました。この勢いで、来年こそは日本一に輝くよう、浦添市民で一丸となり東京ヤクルトスワローズを応援しましょう。

## クライマックスシリーズ

## 来年こそは日本一を!